



取締役営業本部長 西澤 輝哉

彦根ならではの技術と精神を これからも受け継いでいく

水道管が開けられる11〜12月は、例年であれば新製品などの情報... 西澤 当社としても、新製品を発売... 千野 水運用上の要所には、適切な水漏れ抑制を行うため、開閉機構の改良が図られています。

■耐震補修弁(呼び径100) 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

■補修弁補強金具 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

併設する補修弁に、衝突反力を吸収する伸縮可能な継手構造を持たせたのが「耐震補修弁」です。衝突反力が加わると、上部の弁体とともに可動する継手部分が変位し、衝突反力を吸収し、地盤の沈下による漏水や応力集中を抑制します。

# 製品開発に生きる総合力

## 清水合金製作所 社員座談会

水道を巡るさまざまな課題の中でも、強靱な管路の構築は喫緊の問題である。近年の災害や事故の被害を見ると、管や継手とともに、バルブをはじめとする付帯設備の更新・延命化にも目を向けなくてはならない。それらに貢献する清水合金製作所の新たな製品について、西澤輝哉取締役営業本部長と、開発に携わった社員の皆さんに話を伺った。



技術本部 開発設計課 竹内 僚佑

老朽化補修弁を地上から補強 シンプル構造で施工性を追求

2点目となる低圧時の止水性は、農水市場を視野に入れた際に、呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。

■耐震補修弁と縦配管も耐震化 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

■補修弁補強金具 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

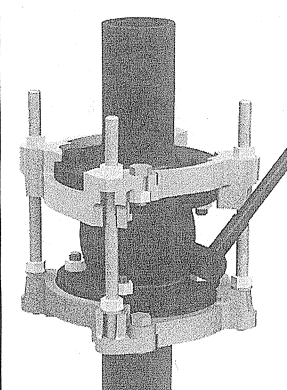
抑制は開発難易度が高いと聞いていたので、完成を急ぎたいという思いが、設計・製作に反映され、試行錯誤を繰り返して、最終的に完成しました。



技術本部 開発設計課 課長代理 千野 一広

キャビテーションの抑制へ 産官学連携で弁体形状を研究

測される箇所に設置され、管内の吸排気を自力で自動的に排出するバルブです。当社が提供している空気は、日本水道協会が定める空気規格「JWA B 1001」相当の性能を持ち、分解・組立が容易で、メンテナンスも簡単な「ラクエア」(簡易分解式空気弁)があります。



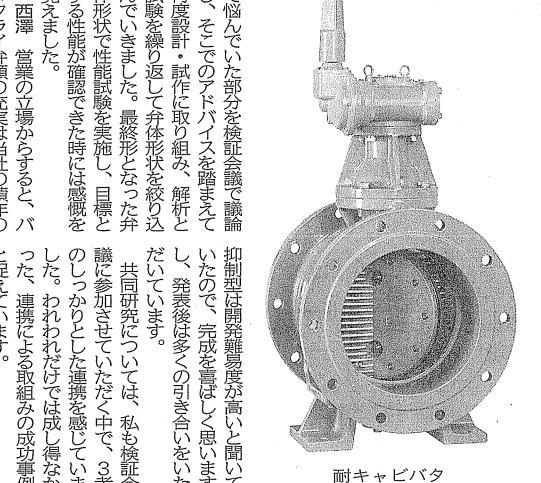
補修弁補強金具のイメージ

呼び径100の補修弁は、通水時に加わる圧力により、より多くの箇所を耐震補修弁を設置していただく必要があります。

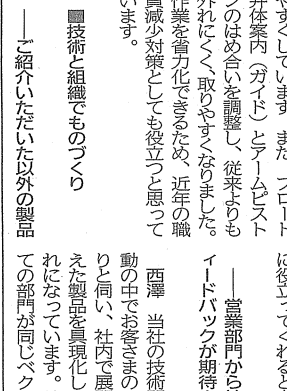
■新製品の見どころ 千野 制御用バルブが設置される際の、呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。

■耐震補修弁と縦配管も耐震化 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

■補修弁補強金具 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。



耐キャビバタ



耐震補修弁

呼び径100の補修弁は、通水時に加わる圧力により、より多くの箇所を耐震補修弁を設置していただく必要があります。

■新製品の見どころ 千野 制御用バルブが設置される際の、呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。呼び径50から75のサイズを考慮する必要がある。

■耐震補修弁と縦配管も耐震化 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

■補修弁補強金具 竹内 私からは、老朽化した補修弁を取り替えることで、漏水・延命を防止し、漏水事故を防止する「補修弁補強金具」を紹介いたします。

抑制は開発難易度が高いと聞いていたので、完成を急ぎたいという思いが、設計・製作に反映され、試行錯誤を繰り返して、最終的に完成しました。

「紹介したい以外の製品」 西澤 当社の技術開発は、営業活動の中でお客様とのニーズをしっかりと捉え、それを製品化したものが多くあります。

「最後に今後の意気込み」 西澤 当社が社会を豊かにするために、水道管の更新や耐震化に取り組んでいます。

「最後に今後の意気込み」 西澤 当社が社会を豊かにするために、水道管の更新や耐震化に取り組んでいます。

「最後に今後の意気込み」 西澤 当社が社会を豊かにするために、水道管の更新や耐震化に取り組んでいます。